

ごあいさつ

令和6年10月12日

本日は本校へ足をお運びいただき、ありがとうございます。たくさんの方の皆様の参集の下、こうして本年度の学習発表会を開催できますことに、心より感謝申し上げます。本年度の学習発表会を成功裏に終えるために子どもたちが考えたテーマは、「みんなの気持ちができる気全開な学習発表会にしよう!」です。このテーマが決まるまでの議論の場では「自分たちが頑張るだけではなく、本校に足をお運びくださった御家族の皆さんにも楽しんでもらえるような本番にしたい」といった思いを語っていた子どももいました。「何のために頑張るか」「誰のために頑張るか」は、子ども一人一人によって違いがあるかもしれませんが、思いあふれる一人一人の子どもたちの演技に、温かいご声援をおくっていただければ幸いです。

結びに、本校の教育にご理解、ご支援をいただいております保護者の皆様、地域の皆様に感謝を申し上げ、学習発表会の挨拶に代えさせていただきます。

室蘭聾学校長 宇野 宏之祐

令和6年度

北海道室蘭聾学校

学習発表会

学習発表会のテーマ

「みんなの気持ちができる気
全開な学習発表会にしよう!」

日時 令和6年 10月 12日 (土)
9時30分 ~ 11時45分

場所 北海道室蘭聾学校 体育館

〒050-0071 室蘭市水元町56番24号

TEL 0143-44-1221

FAX 0143-44-1208

e-mail: muroranrou-z0@hokkaido-c.ed.jp

プログラム

1 はじめのことば

小学部 | 学年

1年生による「はじめのことば」です。一人での挨拶で緊張していると思いますが、元気いっぱい頑張ります。無事に終わった後は、皆様方のたくさんの温かい拍手をよろしくお願いします!!

2 劇 「きたかぜとたいよう」 幼稚園

どちらが強いかで言い争いをしていた北風と太陽は、「近くを歩いていた旅人のマントを脱がせることができたなら勝ち」という勝負をすることにしました。北風は、風を「びゅーびゅー」吹かせて、太陽は暖かい光を「きらきら」と照らします。

さて、どちらが旅人のマントを脱がせることができるのでしょうか?

役になりきって熱演する子どもたちに声援をお願いします。

3 劇 「ピノキオ」 小学部

子どものいない貧しいおばあさんは、元気いっぱいの木の人形“ピノキオ”を作ります。ピノキオは人間になりたいと願い、そのためには、「勉強と、人のためになることをしなさい。」と、女神から教えられます。勉強をしに行ったピノキオですが、勉強嫌いなポックルに出会い、おもちゃの国の誘惑に負けて遊びほうけてしまっ……。ピノキオは人間になることができるのでしょうか?

今年度の小学部の劇では、「心を込めて演技をしよう」をみんなの合い言葉にして演じます。ぜひご覧ください。



校長挨拶 ～休憩～

4 劇 「賢の贈り物」 中学部

クリスマスにお互いへの贈り物を準備する貧しい夫婦、ジムとデラの心温まるエピソードを描いています。プレゼントを用意するために自分の大切なものを犠牲にしようとするが、謎の人物に話しかけられる。謎の人物の正体とは? 愛と自己犠牲の本当の意味を問いかけるこの物語を通して、人の心の豊かさについて改めて考えさせる良い機会になると思います。どうぞ最後まで温かい声援をよろしくお願いします。

5 おわりのことば 児童生徒会長

幼児児童生徒を代表して、児童生徒会長より一言ご挨拶申し上げます。

